

はじめよう！ エシカル(倫理的)消費



エシカル
消費！

エシカルとは倫理的という意味で、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選んで消費することを「エシカル（倫理的）消費」といいます。

なんだかちょっと難しく感じるかもしれませんが、ものやサービスを選ぶとき、「これはどこでだれがどのようにして作ったのかな」「地球に負担をかけていないかな」などを考えれば、それはすべてエシカル消費です。毎日の暮らしの中で、できるところから無理のない範囲でエシカル消費を取り入れてみてはいかがでしょうか。

【エシカル消費の行動例】

- ・ 買い物はマイバッグを持参する
- ・ 食品は必要なときに必要な量だけ購入する
- ・ 値段の安さだけではなく、長く使えるものを購入する
- ・ 環境に配慮した商品を購入する
- ・ 地元の産品を購入する
- ・ 被災地の産品を購入する
- ・ 福祉施設で作られた製品を購入する
- ・ エシカルな認証やマークがついた商品やサービスを利用する
- ・ 食べ残しを減らす
- ・ 使い捨てプラスチックの使用を減らす
- ・ マイボトルを持ち歩く
- ・ 3R（リユース、リデュース、リサイクル）を心がける
- ・ 省エネや節電を心がける
- ・ 水を大切に使う

など

SDGsの達成にもつながります！

「持続可能な開発目標（SDGs）」の17の目標のうち、目標12「つくる責任 つかう責任」に「持続可能な生産・消費形態の確保」が掲げられており、エシカル消費はこの目標に関連する取組です。



マイ
バッグ
を持ち
歩く

令和8年9月発行
刊行物登録番号8-1-053

発行 北区消費生活センター
電話03-5390-1239